



第6次塩竈市長期総合計画

海と社に育まれる
楽しい



第6次塩竈市長期総合計画

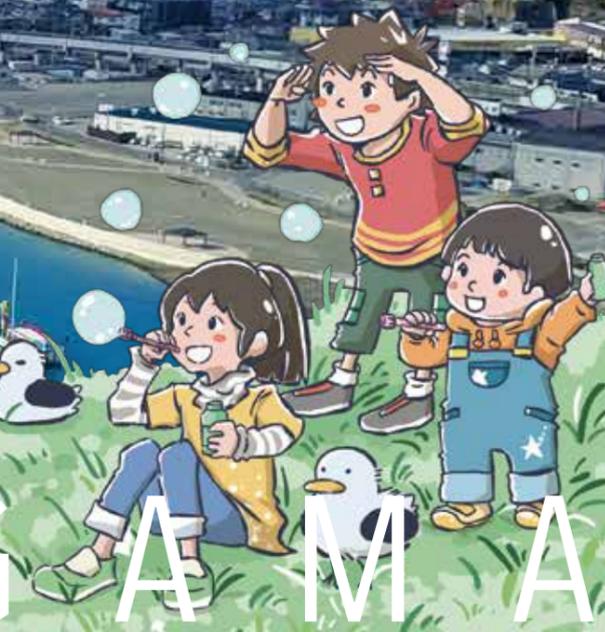
第6次塩竈市長期総合計画



塩竈市

2022→2031

SHIOGAMA





第6次塩竈市
長期総合計画

『海と社に育まれる楽しい塩竈』を目指して

これまで塩竈市は、海をはじめとした自然、そして豊かな歴史や文化によって、人々の暮らしが生まれ、活気にあふれる港町として発展してきました。

しかしながら、人口減少や少子高齢化が進むとともに、東日本大震災・新型コロナウイルス感染症などの影響により、かつての賑わいにも陰りが見えています。

持続可能なまちづくりに向けて、第6次長期総合計画は、まちづくりの主役である市民の皆さまの意見をより一層取り入れることを心掛けて策定しました。

長期総合計画審議会には、有識者や各分野を代表する方々に加えて、これからの塩竈を担う20代・30代の若い世代の方々にもご参画いただきました。

また、これからの塩竈での暮らしを考える市民まちづくりワークショップにも多くの方々にご参加いただき、自然や歴史・文化などの地域特性を生かした「100の暮らし」をご提案いただきました。

一つ一つの暮らしからは、「楽しみながらこれからも塩竈で暮らしていきたい」という想いが伝わってきます。

これらの市民の皆さまの想い、そして、これまで歩んできた本市の歴史を重ね合わせ、本計画では、10年後の目指す都市像に『海と社に育まれる楽しい塩竈』を掲げています。

この都市像を実現するため、「子ども」「福祉」「生活」「産業」「交流」「文化」「協働」「浦戸諸島」の8つの分野を設けてまちづくりの目標を定め、その実現されたまちの姿をわかりやすく伝える「8つの塩竈物語」を紡ぎました。

本計画の実現には、数多くの困難が伴うものと思いますが、市民の皆さまと手を携えながら、共に乗り越えていきたいと考えています。そのことが、このまちを明るく光り輝かせ続けると信じております。皆さまの一層のご協力を切にお願い申し上げます。

最後に、本計画策定に当たり貴重なご意見をいただいた関係各位に心より感謝申し上げます、第6次塩竈市長長期総合計画策定にあたってのご挨拶とします。

令和4年4月

塩竈市長 佐藤 光樹



海と社に育まれる
楽しい



第6次塩竈市
長期総合計画

I 序論

1. 計画策定の目的 ……………008
2. 計画の構成 ……………009
3. 本市の特性 ……………010
4. 主な時代の潮流 ……………013
5. まちづくりの課題 ……………016
6. まちづくりへの想い(塩竈らしい100の暮らし) ……018
7. まちづくりの視点 ……………021
8. まちづくりの手法 ……………021

II 基本構想

1. 目指す都市像 ……………024
2. まちづくりの基本理念 ……………024
3. 計画期間 ……………025
4. まちづくりの目標と方向性 ……………026
5. 将来人口 ……………044

III 前期基本計画

1. 前期基本計画の策定にあたって ……………048
2. しおがま未来創生プロジェクト ……………052
3. まちづくりの目標と方向性に基づく施策 ……059

IV 資料編

1. 策定手続関係資料 ……………122
 - (1) 策定体制 ……………122
 - (2) 審議会 ……………123
 - (3) 市民参加 ……………129
 - (4) 市議会 ……………133
 - (5) 計画策定の流れ ……………134
2. 附属資料 ……………136
 - (1) 人口の動向 ……………136
 - (2) 産業の動向 ……………141
 - (3) 市民アンケート ……………145
 - (4) 企業アンケート ……………148
 - (5) 市外居住者WEBアンケート ……………149
 - (6) 将来人口推計 ……………151
 - (7) 4つの実感プロジェクトの目標値と重要目標
達成指標(KGI)の関連性について ……………155
 - (8) 第6次塩竈市長期総合計画の構成 ……………160
 - (9) 第6次塩竈市長期総合計画の施策の柱と
SDGsの17の目標の関係 ……………162
 - (10) しおがま未来創生プロジェクトとSDGsの
17の目標の関係 ……………162
 - (11) 第6次塩竈市長期総合計画と主な個別計画との
関連性 ……………164
 - (12) 用語集 ……………165